

診療報酬(検体検査関連)についてのお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび厚生労働省保険局医療課長発通知(平成26年12月26日付.保医発1226第1号.平成27年1月1日適用)により、下記の検査項目の保険請求が可能となりましたのでご案内申し上げます。

謹白

◎新たに保険収載された検査項目

項目名	保険点数	区分
Mac-2結合蛋白(M2BP) 糖鎖修飾異性体	200点	区分番号「D215-2」 肝硬度測定 (生体検査)

ア Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体は、区分番号「D215-2」肝硬度測定の所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、2ステップサンドイッチ法を用いた化学発光酵素免疫測定法により、慢性肝炎又は肝硬変の患者(疑われる患者を含む。)に対して、肝臓の線維化進展の診断補助を目的に実施した場合に算定する。

ウ 本検査と区分番号「D007」血液化学検査「38」のプロコラーゲン-Ⅲ-ペプチド(P-Ⅲ-P)若しくはⅣ型コラーゲン、同区分「40」のⅣ型コラーゲン・7S、同区分「43」のヒアルロン酸又は同区分「51」のプロリルヒドロキシラーゼ(PH)を併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

~~* 本検査は生体検査料であり、検体検査判断料の算定対象ではありません。~~

* なお、「Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体」につきましては2月19日付で厚労省より判断料の訂正通知が發布されております。弊社Information No.2015-11をご参照願います。

項目名	保険点数	区分
CD30	400点	区分番号「N002」 免疫染色(免疫抗体法)病理組織 標本作製 (病理診断)

ア CD30は、区分番号「N002」免疫染色(免疫抗体法)病理組織標本作製「6」その他(1臓器につき)の所定点数に準じて算定する。

イ 本標本作製は、HQリンカーを用いた免疫組織化学染色法により、悪性リンパ腫の診断補助を目的に実施した場合に算定する。



株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎ 049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

